

京都府

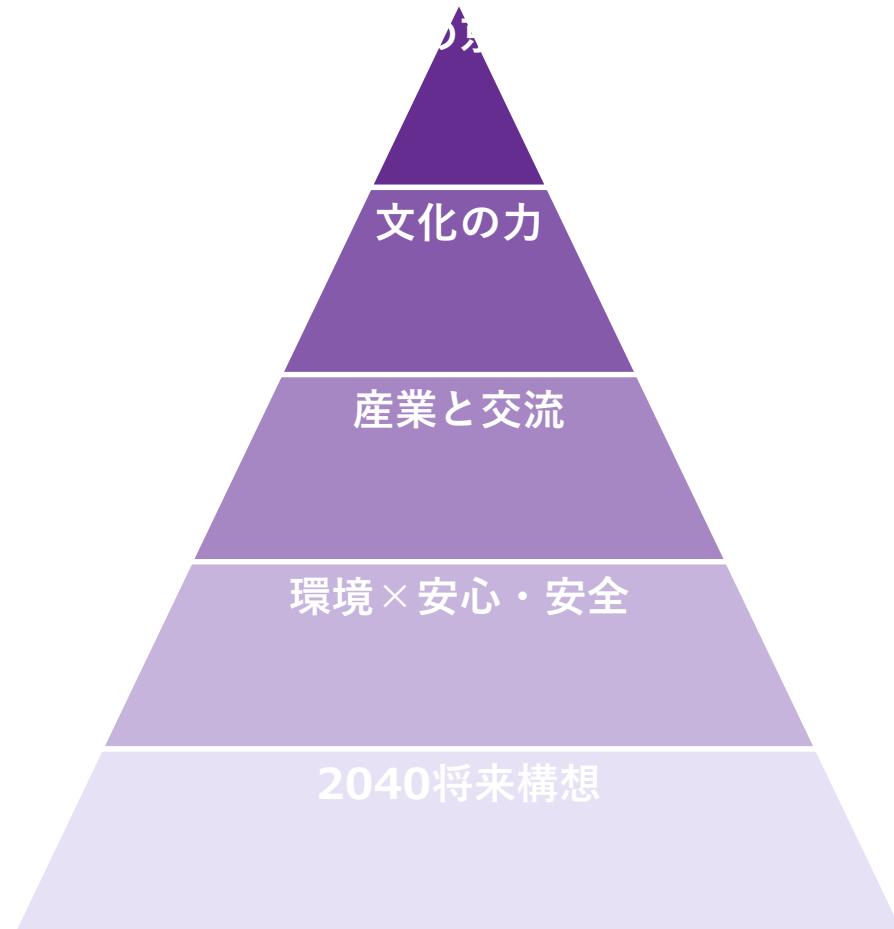
# 京都府総合計画（概要版）

～あたたかい京都づくり：安心・温  
もり・ゆめ実現～  
将来構想／基本計画／地域振興計画

令和5（2023）年4月1日?令和9（2027）年3  
月31日  
京都府

## 2 将来構想（展望2040）

『一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府』を理念に、20年後の社会像を提示。



尊厳と人権が尊重され、全世代が地域で守られ包み込まれる社会

継承と創造を融合し、京都流の新価値を世界へ発信

大学・企業集積×データ・AIで課題解決、各地域にキラリと光る企業

脱炭素と防災・防犯でしなやかで強靭な地域

大転換点を踏まえ、あたたかい京都づくりの方向性を検証・提示

### 3 改定の背景：歴史的転換点

2019策定→2022前倒し改定。感染症・物価高・国際情勢の変化で不安定化が進行し、構造的課題が深刻化。



社会経済の混乱／国  
際秩序不安定／雇用  
悪化／弱者へのしわ  
寄せ



デジタル遅れの認識  
／働き方と価値観の  
変化／絆の重要性の  
再認識

ポイント①：条例第4条に基づく最上位計画として改定

ポイント②：計画期間：2023.4.1?2027.3.31

# 4 計画の変遷と期間

羅針盤として府政運営を牽引する総合計画の策定・改定の流れ。



## 構造的課題

人口減少／少子高齢化／地域社会の衰退

## 再認識したこと

信頼関係と連携／子育て孤立への対応／リモート前提の新働き方

あたたかい京都づくりの3視点：安心・温もり・ゆめ実現

# 5 基本計画の構成

『8つのビジョン+基盤整備』 『8つの広域連携プロジェクト』 『分野別基本施策』の三層で推進。

## 8つのビジョン+基盤整備

### ポイント

重点分野設定／主要方策の明示／到達目標の提示

### 基盤整備

人流・物流・情報通信・生活基盤の構築

## 広域連携+分野別施策

### 広域連携 (8)

産業・物流／環境／文化・スポーツ／観光・交流／北部／南丹／南部イノベーション／けいはんな

### 分野別 (20)

2040年の姿／現状分析・課題／4年間の具体方策／数値目標

# 6 8つのビジョン（一覧）

安心・温もり・ゆめ実現の3視点にまたがる8ビジョンを俯瞰。

## 安心・温もり



01 健康・医療・福祉の実現



02 災害・犯罪等からの安心・安全



03 子育て環境日本一・京都



04 生涯現役・共生の京都

## ゆめ実現



05 環境先進地・京都



06 未来を拓く京都産業



07 文化の力で世界に貢献



08 交流と連携による活力

# 7 あたたかい京都づくりの3視点

日々の生活を守りつつ、絆を育み、夢を実現するための視点。

## ■ 安心／温もり／ゆめ実現



安心



温もり



ゆめ実現

### アピールポイント

命と暮らしの安全（感染症・災害・犯罪対策）

### 実施例

危機管理センター設置／流域治水／地域防犯・交通安全

### アピールポイント

子育てを社会で支える／絆とコミュニティを守る

### 実施例

子育て応援パスポート拡充／教育環境日本一／包摂的な支援

### アピールポイント

産業・文化・スポーツ・学生の力で希望を育む

### 実施例

スタートアップ・事業承継／文化創造発信／交流拡大

# 8 重点分野：5ステップと下段3グループ

計画期間（2023?2027）で重点的に推進する分野。

## ①健康・医療・福祉

## ②災害・犯罪等の安心・安全

## ③子育て環境日本一

## ④生涯現役・共生

## ⑤環境先進地

京都版CDC／地域包括ケア強化／  
健康寿命+1.25歳

常設危機管理センター／流域治水  
／防災土2,700人

風土・地域・職場づくり／教育負  
担軽減／行動宣言企業拡大

女性・高齢者・障害者・留学生が  
活躍／人への公共投資

ZET-valley／再エネ最大活用／3R  
推進・生物多様性

## 京都産業

リーディングゾーン／スター  
トアップ・事業承継／フード  
テック

## 文化の都

文化庁移転を契機に創造・発信／文化財の保存活用

## 交流と基盤

人流・物流・情報通信・生活の基盤整備／広域連携

# 9 環境×産業×文化の好循環

環境負荷低減を暮らしと経済の活性化につなげ、世界に通用する産業と文化創造で貢献。

**ZET-valley形成／地域再エネ最大活用／3R・生物多様性の連携**

2030年度 温室効果ガス▲46%（京都チャレンジ）

再エネ比率25%／ゼロエミ地域創出／生物多様性センター（仮称）

環境と共生

**リーディングゾーン配置／スタートアップ・事業承継強化／食の新展開**  
—トアップ設立累計133件  
(2023?2026)

中小企業の持続成長／人材確保・育成／国内外市場開拓

持続可能な産業社会

**文化創造・国際発信／伝統と先端の融合／交流の場の創出**

若手アーティスト参加200人に増加

地域文化活性化／メディア文化×VR/AR／文化財保存・活用

世界に貢献

# 1 基盤整備の好循環

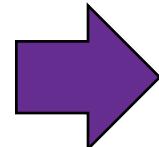
## ビジョン・基盤整備

### 人流・物流

新名神全線開通・6車線化／舞鶴港第2バース等

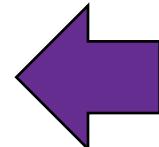
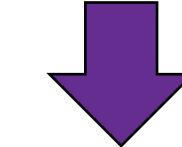
### 情報通信

デジタル人材育成／DX・メタバース活用／信頼性の確保



### 広域連携

地域特性×連携で施策効果を增幅



### 日々の生活

健康まちづくり／自転車走行環境整備／公園衛生改善

# 1 8つの広域連携プロジェクト

府域全体で連携し、産業・環境・文化・交流を加速。

①  
貿易

## 産業・物流

リーディングゾーン創出／港・高速網強化

②  
環境

## 環境

ゼロカーボン地域／ZET・3Rの推進

産学公の連携で好循環を形成

③  
観光

## 観光・交流

もうひとつの京都×ミニMICE／関係人口拡大

④  
文化

## 文化・スポーツ

文化創造発信／スタジアム活用・eスポーツ

地域資源×交流で魅力を磨き上げ

# 1 計画全体の体系化

3視点→8ビジョン→重点分野・到達目標／広域連携／地域振興計画の構造。

2

安心／温もり／ゆめ実現

## 8つのビジョン

健康医療福祉／安心安全／子育て／生涯現役共生／環境先進地／  
京都産業／文化の都／交流と連携

## 重点分野・到達目標例

健康寿命+1.25歳／防災土2,700人／刑法犯15,000件以下／再  
エネ比率25%／スタートアップ133件／移住者7,000人 等

## 地域振興計画（4地域）

山城／南丹／中丹／丹後：資源・特性に応じた振興策

# 1 主要到達目標ダイジェスト

2026?2030の主要指標を俯瞰し、進捗管理の視点を整理。

3

## 安全・基盤

### 防災・防犯

防災士累計2,700人／刑法犯年間15,000件以下

### 再エネ・環境

再エネ比率25%／温室効果ガス▲46%（2030）

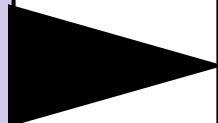
## 人と産業・文化

### 子育て・共生

行動宣言企業3,000社／地域が子育て良好と感じる90%

### 産業・文化

スタートアップ133件／若手アーティスト200人



# 1 地域振興計画（4局のエッセンス）

山城／南丹／中丹／丹後の資源・特性を生かした振興の方向性。

4

山城：イノベーションベルト

南丹：スポーツ＆ウェルネス

中丹・丹後：海・里山・まち

